

# もののれ〜る 55号



平成 27 年 1 月 5 日発行

ご意見・ご感想をお寄せください。

発行 武蔵村山市都市整備部多摩都市モノレール推進担当

Tel 042-565-1111(内線 272)/Fax 042-566-4493/E-mail tamamono@city.musashimurayama.lg.jp

## MM 市内循環バス シャトル に乗ろう!



モノレール延伸の課題の一つとして、多摩都市モノレール株式会社の経営の安定化という問題があります。この課題を解決するためには、多くの人にモノレールに乗っていただくことが大切です。

武蔵村山市では、多くの市民が、移動の足を自家用車に頼っていますが、モノレールの利用客を増やすためには、この生活習慣を、公共交通機関に転換することが求められます。

自家用車から公共交通機関への転換の第一歩に、まずはバスに乗りましょう。

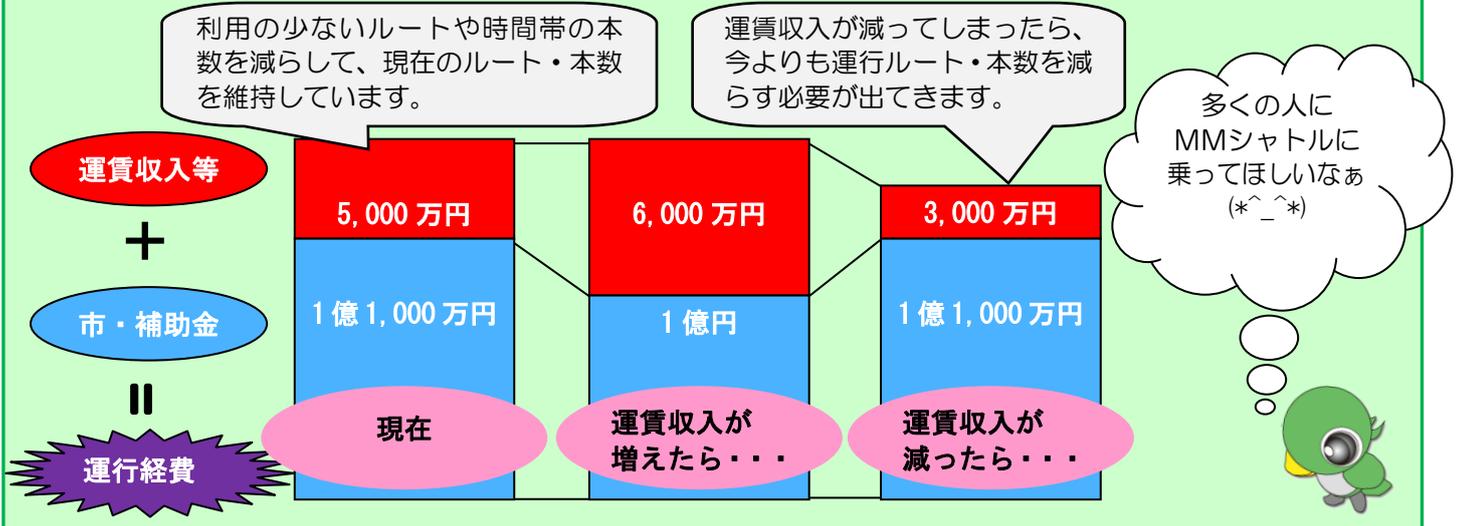
### ●MMシャトルに乗っていますか？

運行ルートが悪い、運行本数が少ないから乗らないという意見をいただきます。なぜ今のルート・本数なのでしょう？

現在、運行事業者である立川バスに、運行経費（約 1 億 6,000 万円）から運賃収入等をさし引いた分に対して、市から補助金（年間 1 億 1,000 万円）を交付しています。運賃収入等が 5,000 万円を超えれば、その分、市からの補助金は少なくて済みます（税金を効率的に使えるようになります）。

逆に、運賃収入等が 5,000 万円より少なくなると、運行経費を減らさないと、事業が成り立たなくなります。つまりは、今より、運行ルートを減らす、運行本数を減らすなどの対策が必要になります。

現在の運行ルート及び運行本数は、過去の実績から、利用の少ないルートや時間帯を減らして、運賃収入等を確保するために決められたものです。利用客が増え、運賃収入等が増えれば、新たな運行ルートの設定をすることや、運行本数を増やすことができるようになります。



## ●MMシャトルが通っていない

市の南西部は、平成 25 年のルート改編以降、MMシャトルの運行ルートがなくなりましたが、その地域の方たちは、むらタク（乗合タクシー）をご利用になれます。

むらタクは、電話などで事前に予約をして乗車する乗合型の新しい交通システムです。むらタクを利用するには、事前に利用者登録が必要です。

### ●利用登録ができる方

市南西地域（伊奈平の全域、大字三ツ木（横田基地内）の全域、残堀一丁目の一部（江戸街道以南）、残堀二丁目から四丁目の全部）にお住まいの方。

### ●利用運賃

1 回（片道）300 円。なお、小学生、シルバーパス、身体障害者手帳、療育手帳（愛の手帳）、精神障害者保健福祉手帳、障害福祉サービス受給者証を所持している方、要介護（要支援）認定を受けている方及びその介助者（1 名）は、150 円。小学生未満は無料。

### ●運行日・時間帯

月曜日～土曜日（祝日、年末年始は運休）。

運行時間帯は 1 時間に 1 便で、午前 8 時台から午後 4 時台までの 1 日 9 便。

### ●運行区間

自宅から市内の主要な公共公益施設 9 か所（武蔵村山市役所、市民総合センター、保健相談センターお伊勢の森分室、イオンモール内交通プラザ、武蔵村山病院、村山医療センター、かたくりの湯、総合体育館、武蔵村山郵便局）まで。※市内の主要な公共公益施設 9 か所から自宅までも運行します。

★★利用登録方法、予約方法など詳しいことは、都市計画課（内線 273）へお問い合わせください。



# モノちゃん募金&基金

花火大会、村山デエダラまつり、Food グランプリで募金活動を行い、28,131 円をお預かりしました。多摩都市モノレール基金は、モノちゃん募金、モノレールグッズの売上金、平成 25 年度までのふるさと寄附金（多摩都市モノレールの走るまちづくり応援メニュー）も合わせて積み立て、11 月 30 日現在で 105,345,892 円になりました。

年度	基金積立額	積立利子額	モノレール募金額	関連物品売上収入	ふるさと寄附金	年度合計額
23	10,000,000	0	0	0	0	10,000,000
24	20,000,000	4,985	0	0	0	20,004,985
25	30,000,000	11,282	158,950	43,800	0	30,214,032
26	40,000,000	7,548	120,423	33,700	4,965,204	45,126,875
合計	100,000,000	23,815	279,373	77,500	4,965,204	105,345,892

（平成 26 年 11 月 30 日現在、単位：円）

延伸に向けた現状や課題については、パンフレット「みんなの願い！多摩都市モノレール延伸！！」をご覧ください。パンフレットは、都市計画課窓口や市内公共施設においてあるほか、市ホームページからダウンロードできます。